

# 2021 年度版 株式会社荒川印刷 環境活動レポート

## はじめに

株式会社荒川印刷は昭和 42 年会社設立以来、印刷物を中心に製造・販売を通じ、社会・経済の発展に貢献しております。事業活動においては電力をはじめ紙等の資源を多く使用し環境に大きな影響を与えていることを踏まえ、EMS の定められた適用の中で、次に掲げた環境活動を推進します。

## 環境に関する経営理念・方針

株式会社荒川印刷は昭和 42 年会社設立以来、印刷物を中心に製造・販売を通じ、社会・経済の発展に貢献しております。事業活動においては電力をはじめ紙等の資源を多く使用し環境に大きな影響を与えていることを踏まえ、EMS の定められた適用の中で、次に掲げた環境活動を推進します。

- 1 当社の活動、製品及びサービスが環境に与える影響を低減するために環境マネジメントシステムを継続的に改善し、汚染を予防します
- 2 環境関係法規及び当社が受入れたその他の要求事項を順守します
- 3 環境問題への取り組みを明確にしたうえで推進するために、以下の環境目的を設定し、定期的なフォローとレビューを行います
  - ①省エネ、省資源の推進します
  - ②環境に配慮した資材を優先的に購入し、化学物質管理を徹底します
  - ③品質管理を徹底しミスロスによる資源の無駄を削減します。
  - ④廃棄物の削減、管理を徹底します
- 4 この環境方針を文書化し実行し、維持します
- 5 組織で働く全員に周知します

## RoHS 指令

株式会社荒川印刷では RoHS 指令に対応するため、有害物質不使用「NL マーク」印刷インキの使用、印刷資材について有害物質不使用証明書での確認、MSDS シートによる管理等を行い、全ての印刷物が RoHS 指令に適合するようにしています。また、必要に応じて得意先様には有害物質不使用証明書を発行しております。

### RoHS 指令

RoHS 指令とは、欧州 (EU) 連合が 2006 年 7 月より施行した電子・電気機器に含まれる特定有害物質の使用制限指令のことで、生産から廃棄・処分にかかる製品のライフサイクルの中で人の健康や環境に及ぼす負荷を最小限に抑えることを目的としています。

### RoHS 指令の特定有害物質

鉛 (Pb)、水銀 (Hg)、カドミウム (Cd)、六価クロム (Cr6+)、ポリ臭化ジフェニール (PBB)  
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)

## 事業所の概要

事業所名	株式会社 荒川印刷
所在地	〒460-0012 名古屋市中区千代田 2-16-38
事業内容	オフセットおよびオンデマンド印刷物の制作・製造・加工、印刷物の在庫管理・発送代行、印刷物の原稿作成およびその支援、個人情報管理、Web サイト・オンラインシステム・電子書籍等の制作
従業員数	80 人
資本金	3600 万円
敷地面積	674.93㎡ (延床面積 124.27㎡)
担当者	生産部制作課 中川浩二

## 環境に配慮した取組の状況

### 1 目標と実績

#### (1) 目標

温室効果ガス排出量：前年度比 3%以上削減

#### (2) 実績

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	平均
CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )	190.1	181.9	182.7	168.7	160.5	176.8
前年度比		-4.32%	+0.43%	-7.67%	-4.87%	

### 2 具体的な取り組み

#### (1) ガソリン使用量の削減

- ・マイカー通勤を制限
- ・エコドライブ講習を実施
- ・次世代自動車に変更
- ・宅配便の再配達防止に取り組む

#### (2) 電気使用量の削減

- ・照明や空調フィルターの清掃と交換を実施
- ・不用照明の消灯を全社的に取り組む
- ・複層ガラスに交換し断熱強化を実施
- ・エアコンを環境に対応した最新型に入れ替える

#### (3) その他の取り組み

- ・使用済み用紙の裏面利用の推進
- ・新聞・雑誌・段ボール・OA 用紙などの分別処理
- ・フードドライブの実施
- ・通い袋の導入
- ・製造工程における廃液・廃刷版・廃インクの削減
- ・品質管理による印刷用紙ロスの削減

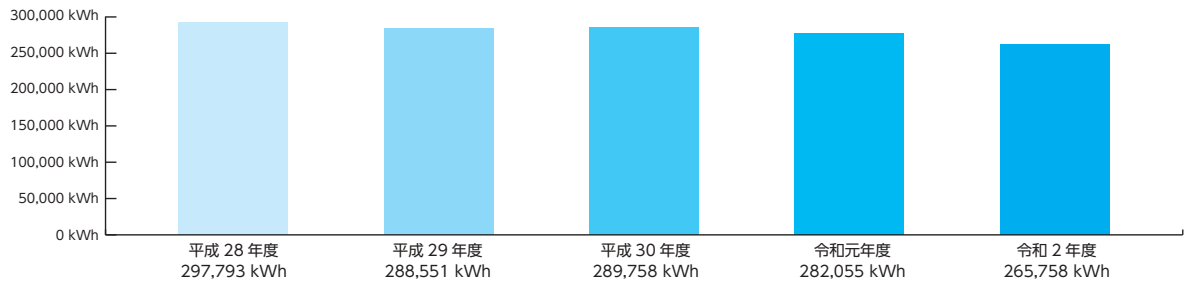
### 3 目標達成状況

具体的な取り組み		成果	評価
温室効果ガス排出量の削減	前年度比 3%以上削減	令和元年度は 168.7t-CO <sub>2</sub> だった CO <sub>2</sub> を令和 2 年度は 160.5t-CO <sub>2</sub> となり 3%以上の削減に成功した	◎
ガソリン使用量の削減	マイカー通勤を制限	従業員 80 人中、8 人がマイカー通勤とした	○
	エコドライブ講習を実施	年 1 回の頻度でエコドライブ講習を実施	○
	次世代自動車に変更	保有自動車 13 台中 4 台を次世代自動車に入れ替えた	◎
	宅配便の再配達防止に取り組む	営業日に合わせて配達日を指定するなど再配達防止に取り組んだ	○
電気使用量の削減	照明や空調フィルターの清掃と交換を実施	年 1 回、全社的に照明や空調フィルターの清掃と交換を実施	○
	不用照明の消灯を全社的に取り組む	啓発ポスターを展示して不用照明の消灯を全社的に取り組んだ	○
	複層ガラスに交換し断熱強化を実施	日照率の高い窓を複層ガラスに交換し断熱強化を行った	○
	エアコンを環境に対応した最新型に入れ替える	エアコン 13 台を環境に対応した最新型に入れ替えを実施した	◎
その他の取り組み	使用済み用紙の裏面利用の推進	使用済み用紙の保管場所を作り裏面利用の推進している	○
	新聞・雑誌・段ボール・OA 用紙などの分別処理	各部分別棚を用意して分別処理を行っている	○
	フードドライブの実施	フードドライブを実施し、その情報を HP にて公開している	◎
	製造工程における廃刷版の削減	廃刷版を毎月 1%以内を目標としてミスの無い業務に取り組む	○
	品質管理によるインク・印刷用紙ロスの削減	品質管理による濃度調整を効率化しインク・印刷用紙のロスを削減する	○

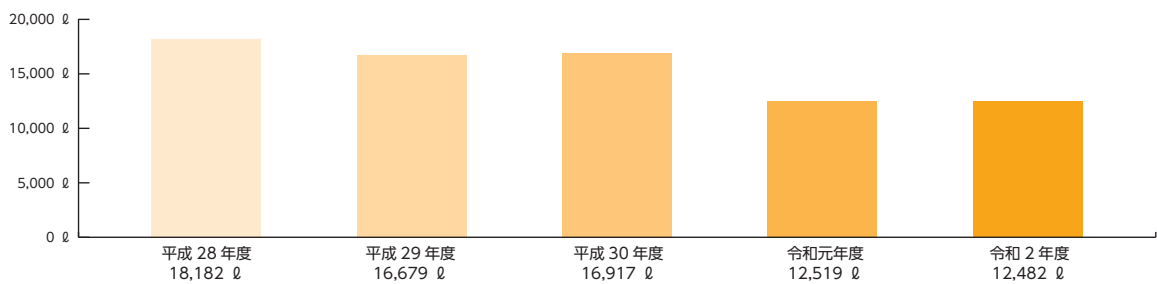
エネルギー使用量の削減率（前年度比）

年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	前年度比
電気 (kWh)	297,793	288,551	289,758	282,055	265,758	-5.78%
ガソリン (L)	18,184	16,679	16,917	12,519	12,482	-0.30%
ガス (Nm <sup>3</sup> )	351	272	127	131	117	-10.69%

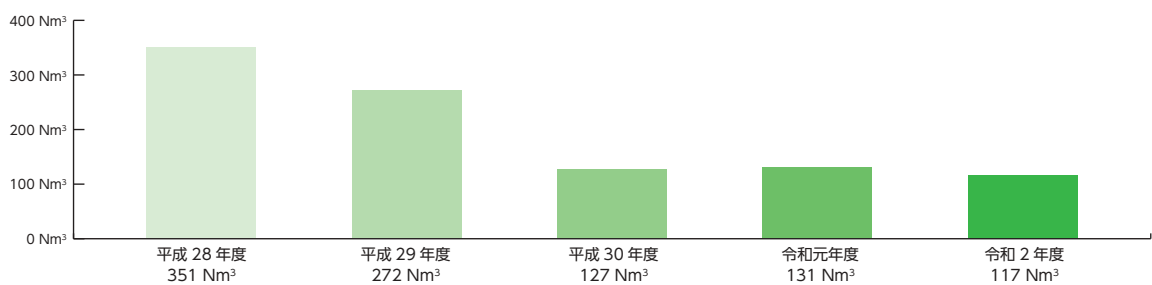
電気使用量



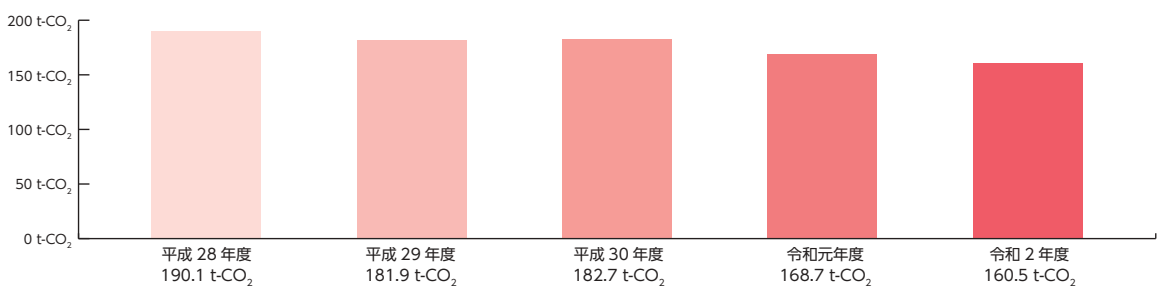
ガソリン使用量



ガス使用量



CO<sub>2</sub> 排出量



#### 4 取り組みの改善策

具体的な取り組み内容	取り組みの改善策
ガソリン使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"><li>・次世代自動車の保有台数拡大</li><li>・エコドライブマイスターの設置</li><li>・通勤・業務における公共交通機関の推進</li><li>・営業ルートの効率化</li></ul>
電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"><li>・再生エネルギーを活用する</li><li>・照明を省エネタイプに入れ替える</li></ul>
その他の取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・SDGs 運用マニュアルを作成し、全従業員で SDGs に取り組む</li></ul>

#### 5 新たな目標の設定

##### (1) ガソリン使用量の削減

- ・マイカー通勤を制限
- ・エコドライブ講習を実施
- ・次世代自動車に変更
- ・宅配便の再配達防止に取り組む

##### (2) 電気使用量の削減

- ・再生エネルギーの利用推進
- ・エコ製品への切り替えの実施

##### (3) その他の取り組み

- ・SDGs 運用マニュアルによる全従業員の SDGs 活動標準化
- ・荒川印刷だけでなく地域や社会への貢献度アップを目指す
- ・荒川印刷の SDGs 活動を WEB を通じて社内外に発信しステークホルダーからの信頼及び社会的信用を向上させる
- ・ヤレ紙（廃紙）、廃インク、廃刷版を軽減して環境負荷を減らす
- ・環境にやさしい用紙、インク、印刷・製版システムの拡充

### お問い合わせ先

事業所名 株式会社 荒川印刷  
住 所 〒 460-0012 名古屋市中区千代田 2-16-38 担当：中川  
電 話 052-262-0014  
E-mail nakagawa@arkw.co.jp  
※当社の取組を詳しくお知りになりたい方は、当社ホームページをご覧ください。  
<https://www.arkw.co.jp/>